

「東京駅丼 vs 駅麺グランプリ 2019」開催 ～ 駅麺も参戦し、全92メニューが頂点を争う～

JR東日本グループの(株)鉄道会館は、運営する東京駅及び周辺の商業施設にて、11月10日(日)の「いい丼の日」と11月11日(月)「いい麺の日」に向け、10月7日(月)～11月24日(日)、東京駅の丼メニューと麺メニューの頂点を決定する「東京駅丼 vs 駅麺グランプリ 2019」を開催する。

4年目となる今回は過去開催エリアの「キッチンストリート」「グランスタ」など9施設に加え、「エキュート東京」「エキュート京葉ストリート」「南通路」「KITTE」が特別参戦。過去3回実施し好評を博した「東京駅丼グランプリ」に、今年は「麺」

メニューも加わりパワーアップする。

また、今年は3つのテーマを設け、見た目が大迫力の「インパクト丼・麺」をはじめ、これぞ「丼」「麺」という「王道丼・麺」、他では味わえない今だけの「ユニーク丼・麺」、全92種類がエントリーする。

なお審査方法は、10月7日(月)～10月27日(日)、対象メニューを飲食した利用客の審査投票により、まず「丼部門」と「麺部門」の各グランプリを決定し、更に92丼&麺の頂点到輝くNo.1の総合グランプリを決定する。結果発表は11月10日(日)「いい丼の日」に予定。

【麺部門エントリーメニュー一例紹介】



《インパクト麺》 「MISO JIRO」

店舗名：東京スタイルみそらーめん・みそ (キッテ グランシェ)

価格：1,000円(税込)

特長：巨大な豚の腕肉チャーシューと、山盛りの野菜でボリューム満点！
ラーメン好きならチャレンジしてみたい一品。東京駅限定、1日10食限定。



《王道丼》

「辛口よだれ鶏カレー汁なしそば」

店舗名：中華そば 福味 (キッテ グランシェ)

価格：1,050円(税込)

特長：自家製麺にお店名物よだれ鶏と福味の鶏スープをベースに作ったカレーがベストマッチ！東京駅限定、1日30食限定。



《ユニーク丼》

「生ハムとラスパドゥーラチーズのつけパスタ」

店舗：ACORN (グランルーフフロント)

価格：1,738円(税込)

特長：トマトベースのスープとパルマ産生ハム、イタリアの希少なチーズをたっぷりパスタに絡めて食べる。東京駅限定、1日10食限定。

【丼部門エントリーメニュー一例紹介】

《インパクト丼》



「究極伊勢海老丼」

店舗名：築地すし好和（グランスタ丸の内）

価格：2,200円（税込）

特長：昨年のグランプリ優勝店舗から迫力満点の丼が登場。伊勢海老1匹丸ごとと、他11種類のネタを贅沢に盛り付けた。東京駅限定、1日10食限定。



「男おいどん」

店舗名：蕎麦前処 二尺五寸（グランアージュ）

価格：1,800円（税込）

特長：鹿児島焼酎で炊き上げた豚角煮丼。ボリューム満点のザ・男飯を楽しめる。東京駅限定、1日30食限定。

《王道丼》



「季節野菜ともりもりっ唐揚げのおろし丼」

店舗名：東京京鳥（エキュート京葉ストリート）

価格：880円（税込）

特長：唐揚げと季節野菜をさっぱりとおろしポン酢で和えて丼に仕立てた。東京駅限定、1日30食限定。



「ロースト比内地鶏の玉手箱丼」

店舗名：秋田比内地鶏生産責任者の店 本家あべや

価格：1,980円（税込）（キッテグランシェ）

特長：さっぱり塩味の胸肉・濃厚なタレのモモ肉、ピーマンの肉詰めと、比内地鶏を堪能できる一品。東京駅限定。

《ユニーク丼》



「黒毛和牛ひつまぶし」

店舗名：浅草今半（グランルーフ）

価格：3,300円（税込）

特長：一頭から1kgしか取れない貴重なカイノミをかば焼きにした。だし茶漬で二度おいしい。東京駅限定、1日10食限定。



「北のグル旅丼」

店舗名：おさかな処 築地 奈可嶋（黒堀横丁）

価格：1,300円（税込）

特長：サンマの蒲焼き、カキフライ味噌がけ、いくら醤油漬をふんだんに盛り付けた。食べ応えのある一品。東京駅限定、1日20食限定。